

令和2年度 学校関係者評価及び改善策

( 中間・**最終** )

郷原中学校区 校番 6 学校名 郷原小学校

評価項目	※評価	理由・意見
目標、指標の設定の適切さ	A5	<p>○細やかで、とてもバランスのよい目標だと感じます。                      ○「教育委員会への人員確保の要望」頑張って通してください。また、先生方が教育活動にやり甲斐を実感できるような日々でありますように願っております。</p>
目標達成のための方策の適切さ	A5	<p>○大筋での方策はまとまりがあると感じます。もう一步、細部に渡り、策があるとよいかと……。                      ○子ども達は、学ぶことを楽しいと感じているのでしょうか。子ども達の様子を見る機会が無い中、つい考えてしまいます。</p>
自己評価の結果の分析の適切さ	A5	<p>○学習面においては、先生方のご尽力にて素晴らしい結果であり、その他の時間改革でも前進があり、日々の挑戦と努力を感じます。                      ○困難なことですが、「課題のある児童、クラス」も巻き込む渦をつくっていきたい。コーディネーショントレーニングのように具体的な目標を設定することで活路が開けるのでは。</p>
今後の改善策(案)の適切さ	A5	<p>○「あいさつ」は、とても素晴らしい向上を感じておりますので、その他の項目においても、細やかな改善策にあて、日々、着実に前進できる内容かと存じます。                      ○家庭の協力あってこそその教育活動ですが、学校の中で、授業の中で取り組めることを主眼に置いてほしい。</p>
その他		<p>○朝の交通安全指導日、「先生ってやっぱりすごい！」と感じたことがありました。挨拶がいつもとは段違い…あれ？…ああ！…先生がちよこちよこつと、ごく自然に、こまめに子ども達に声をかけ続けておられました。「先生の声かけ」、「先生の褒め言葉」って、本当に子ども達に響く教育活動の原点ですね。日々大変な毎日ですが、よろしく願いいたします。                      ○目標、指標を設定し、目標達成の方策を立て、それに対する評価・結果・分析さらに今後の改善策等々、特に本年度は、「新型コロナウイルス感染症予防対策」を考慮しながらの取組に対して、先生方の多大なご努力、ご苦労があったことと思います。教職員の時間外勤務と仕事量の増大で大変なこととは思いますが、「郷原っ子」のため引き続きよろしくお願い致します。                      ○郷原大橋交差点であいさつしてくれる児童が多くなったように思う。                      ○横断歩道で手荷物を落とす児童がいるので、しっかり持って渡るように注意をしている。                      ○郷原大橋交差点の中学校側の交通安全指導の必要性を検討してみてもどうか。(中道からの登校児童が6、7名のため、保護者の意見はどうか？)                      ○児童の減少に伴い、空き教室が出てくると思われるので、それを活用して「郷土資料館」と校舎裏の倉庫にある資料の整理・展示を検討できないか。                      ○コロナの感染拡大防止のため、学校に行く機会が極端に減少しているので、現段階の子ども達の様子がよく分からない。結果の分析と今後の改善策を読んで評価をした。休校が長く続いたこと、楽しい活動や達成感を味わうことができる行事が減ったこと、学校外での外遊びの減少、保護者の生活の変化等、子ども達の心に大きな影響を与えているように思う。先生方も大変だろうと推測している。今の状況では学校評価も難しいのではと思う。コロナの収束を待つばかりである。                      ○コロナ禍の中、先生方が常に緊張感をもち、全力で取り組まれたことに感謝いたしております。</p>
<p>※ 評価は、A(とても適切)、B(概ね適切)、C(あまり適切でない)、D(まったく適切でない)、N(分からない)</p>		
学校関係者評価を受けての今後の改善策		<p>○現状をつかみ、各主任、各校務運営部会を中心に、組織的、戦略的に方策を打ち出していく。                      ○あいさつができるようになってきたとうれしい声をいただいた。今年度6年生が「郷原小、よくしよう」の取組の中で行った「あいさつ活動」が功を奏していると考えられる。できたことに達成感をもたせ、あいさつの指導の工夫については今後も継続して取り組む。</p>